

STEREOPHONIC SOUND

あっ 音楽が踊りだした!



映像で見るステレオ・サウンド
限りない感動の広がり……

WALT DISNEY'S
Fantasia *

ファンタジア



ウォルト・ディズニー作品<テクニカラー>
指揮●レオポルド・ストコフスキー
フィラデルフィア管弦楽団
東宝株式会社配給/サントラ盤●コロムビアレコード

© WALT DISNEY PRODUCTIONS

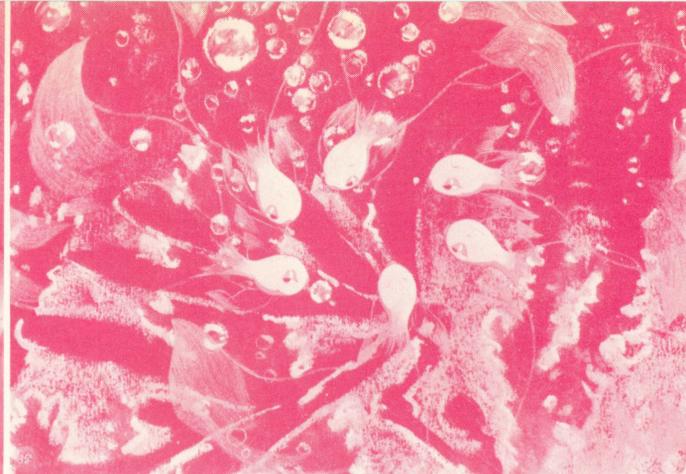
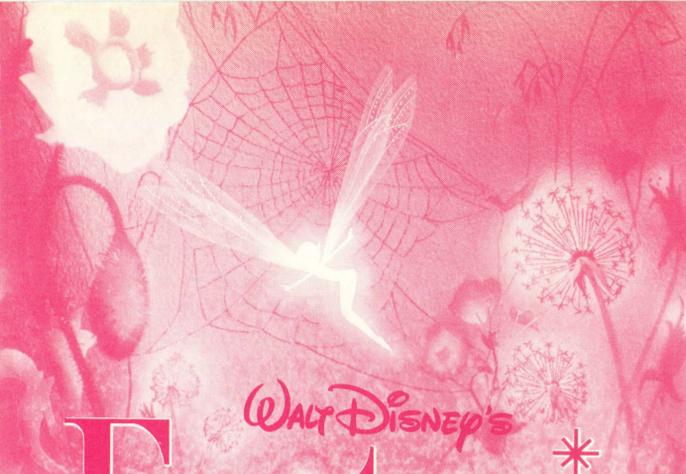
193120-202

東京音協9月例会 8月15日(土)
¥1,000 (一般¥1,400のところ)
音協会員に限り) より大公開

有楽町もと日劇前
ニュー
東宝 シネマ2
(571)1947

伊勢丹前シネタウン
新宿ロマン
(351)3647

●近日公開
道玄坂109前
渋谷文化 (461)
4902



WALT DISNEY'S

Fantasia

STEREOPHONIC SOUND

ファンタジア

- ◆ トッカータとフーガ・ニ短調 (バッハ作曲)
- ◆ 組曲くるみ割り人形 (チャイコフスキー作曲)
- ◆ 魔法使いの弟子 (デュカ作曲)
- ◆ 春の祭典 (ストラヴィンスキー作曲)
- ◆ 交響曲第6番田園 (ベートーヴェン作曲)
- ◆ 時の踊り (ボンケルリ作曲)
- ◆ 禿山の一夜 (ムソルグスキー作曲)
- ◆ アヴェ・マリア (シューベルト作曲)

■ 解説

ウォルト・ディズニーは音楽家ではありません。又、彼と共に製作にたずさわったたくさんの画家も音楽の専門家ではありません。私達同様彼らはただ熱心に音楽を聴く人々です。そして『ファンタジア』の音楽を絵に翻訳するというすばらしい問題に直面して彼らはただ熱心に音楽を聴きながらムードや動きや情景、色彩、性格をつかみとって音楽を空想のキャンパスの上に描写しようと努力したのです。

『ファンタジア』は音楽家の解釈でなく画家の解釈です。その方がかえって面白く見て頂けると思います——これがウォルト・ディズニーの製作意図であり、音楽は専門的にばかり聴かなくとも、空想の翼を自由自在に羽ばたかせ、美しいファンタジーを描き出せばよいとディズニーは考えたわけです。

ウォルト・ディズニーが描いていた空想を実際に組立て「眼で見る音楽、耳で聴く絵」の『ファンタジア』を作り上げたのはアメリカの有名な音楽評論家・作曲家・作家・ラジオ解説者のデュームズ・テイラー、世界的な名指揮者レオポルト・ストコフスキー、そしてベスト・メンバーを誇るフィラデルフィア管弦楽団であります。そして、彼らの協力を得てウォルト・ディズニーは「よい音楽を大衆に」という念願を実現し得たのです。

過去においては作曲家たちはオペラとかバレエという比較的限られた手段により、自分自身の解釈を音と動きで表現することはありましたが、ストコフスキー、テイラー、ディズニーの三人はこの『ファンタジア』こそ必ずや今日の大作曲家たちに色彩と動きを使った「眼で見る音楽、耳で聴く絵」という第三の表現方法があるというヒントを与えるに違いないと信じています。

■ 映画と音楽の常識を破った画期的な試み

美しい音楽には美しい絵がある……映画に革命をもたらした『ファンタジア』は、名曲という観念にとらわれず、ディズニーの画家たちの独創的なセンスで音楽と色彩をみごとに調和させた全く新しい娯楽映画の傑作です。

有名な「田園交響曲」では、画家たちは曲の中にユーモラスな面白さを見つけて、想いも及ばない発想で曲の動画化に成功しました。また、バッハの「トッカータとフーガ」では動く抽象画の美しさを創り上げ、「春の祭典」では、バレエ曲としての伝統にとらわれず、壮大な地球の創生をテーマに「動く音楽」をダイナミックに表現して全く新しい「春の祭典」を創造したのです。このようにディズニーの画家たちは自分たちの持つ音楽感覚によって音楽からの感銘を紙の上に描き出し、音楽と映画を一つに溶け合わせ「ファンタジア」の芸術的な価値を高めています。



■ 映像とシンフォニーの頂点に立つ『ファンタジア』

音楽は、すべての人に訴えるものを持っています。人は自分なりに音楽を聞き、求めているものを得ます。また、あるときは感情的な慰めを求め、ある者はメロディやテンポの中に理知的な楽しさを求めます。

「ファンタジア」を製作するに当ってウォルト・ディズニーの目的は、多くの人を楽しませる音楽で、多く楽しさを与えられる映画を作ることでした。

2時間にわたるこの映画の中には、バッハ、ベートーヴェン、シューベルト、ムソルグスキーを始め8人の作曲家の卓越した曲ばかりが収められています。

音楽のほかはこの映画は、今までに試みられたことのない色と動きの技術を使って、「心の目に浮かぶ音楽」を創り出しています。「ファンタジア」は、あらゆる人々の耳と目へのすばらしい贈り物です。

音楽は、巨匠レオポルト・ストコフスキー指揮によるフィラデルフィア管弦楽団によって演奏されています。